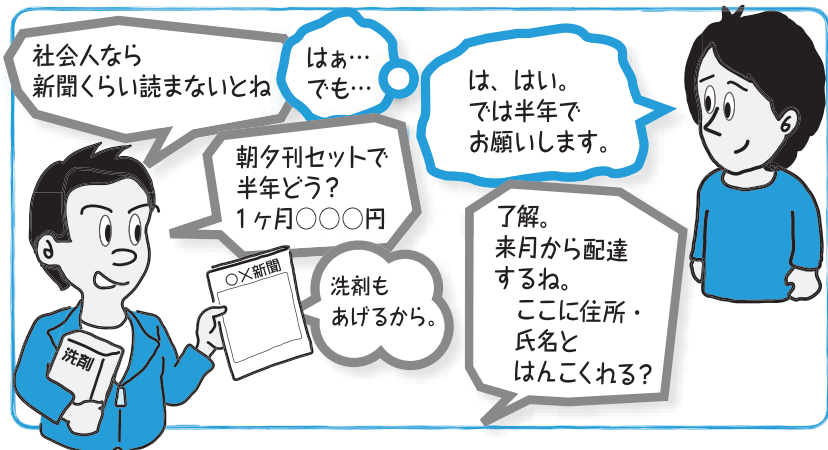


契約について 学ぼう

契約って何？

就職して一人暮らしを始めたやっくん。ある日新聞の勧誘員が来ました。

こうして新聞を取り始めたものの半月後には結局読まない新聞が山積み…。



相手のペースに乗せられ、先のことまで考えられずに安易に契約してしまったやっくん。簡単にやめられないことを知り、はじめて「契約」の重さを実感しました。

《契約の成立》

契約は「申込み」と「承諾」の意思表示の合致（＝お互いの合意）により成立する



新聞の事例では、**新聞朝夕刊セット来月から半年間
料金1ヶ月〇〇〇〇円**
で両者が合意し、契約成立。

口約束で契約は成立します。 契約書は契約の内容・条件などを明らかにし、証拠を残しトラブルをさけるために作成するものです。

契約とは

法的な責任をとる約束です。
お互いに**契約内容を守る義務**が生じます。
一方の都合だけで勝手に契約をやめることはできません。

「自分にとって今必要な契約か」
よく考えよう。
わからないとき、迷うときは断ろう。

やっくんは、どうすればよかったかな？



もっと
知りたい

Q. 契約書って読むのがめんどう。読む必要があるの？

A. 契約書に署名すると、書いてある内容をすべて了承したことになります。後になって「知らなかった」「話が違う」とならないように、契約書をよく読んで確認し、わからないことがあったら、説明を求めましょう。